

ヒトや動物の体

□ 食べ物の消化吸収

- 口から取り入れた食べ物は、消化管の中で消化され、小腸で食べ物の養分が吸収される。
- 小腸で血液中に入った養分は、全身に運ばれる。かん臓ではその養分をたくわえている。

消化管 → 口 → 食道 → 胃 → 小腸 → 大腸 → こう問

小腸から運ばれた養分をたくわえて、必要なときに送り出す。→ **かん臓**
主に食べ物の水分を吸収する。

→ **大腸**

食道の次にある部分で、消化液を出して食べ物を消化する。→ **胃**

空気中の酸素を血液に取り入れて、

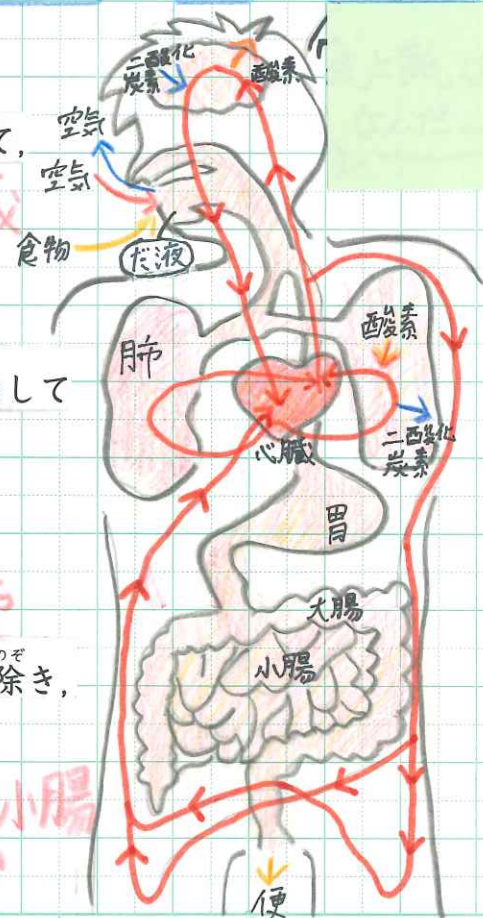
二酸化炭素を血液から出す。→ **肺**

いらなくなったものを血液から取り除き、

尿をつくる。→ **じん臓**

食べ物の養分や水分を吸収する。→ **小腸**

血液を全身に送り出す。→ **心臓**



□ 呼吸のはたらき

- 呼吸によって、体内に酸素を取り入れ、体内でできた二酸化炭素を出している。

口・鼻

↑ ↓
気管

↑ ↓
肺

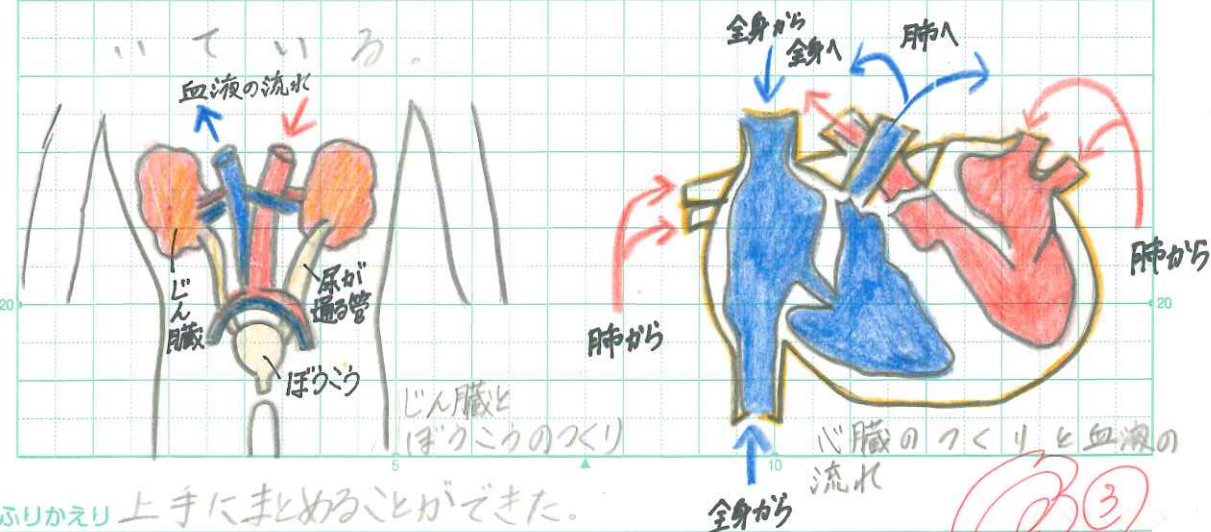
↑ ↓
全身

□ 心臓と血液のはたらき

- 血液が心臓のはたらきで全身をめぐり、酸素や養分・二酸化炭素などを運んでいる。
- じん臓で不要なものがこし出され、いんがができる。

□ 生命を支えるしくみ

- 体の中の臓器は、血液によってたがいにつながり合っている。



ふりかえり 上手にまとめることができた。

②③